

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

取得原価による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

(3) 引当金計上基準

求償権償却引当金・・・求償権と同額を計上。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式による。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	50,000,000	0	0	50,000,000
定期預金	150,000,000	0	0	150,000,000
小計	200,000,000	0	0	200,000,000
特定資産				
敷金特定預金	16,586,934	3,126,438	3,551,238	16,162,134
合計	216,586,934	3,126,438	3,551,238	216,162,134

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
有価証券	50,000,000	50,000,000	0	0
定期預金	150,000,000	150,000,000	0	0
小計	200,000,000	200,000,000	0	0
特定資産				
敷金特定預金	16,162,134	0	0	16,162,134
合計	216,162,134	200,000,000	0	16,162,134

6. 担保に供している資産
該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	1,205,936,991	161,685,282	1,044,251,709
建物付属設備	1,141,234,748	540,118,052	601,116,696
構築物	248,698,111	146,792,567	101,905,544
備品	1,894,291,688	1,630,325,495	263,966,193
無形固定資産	476,739,686	464,017,362	12,722,324
合計	4,966,901,224	2,942,938,758	2,023,962,466

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
平成27年度第9回福岡市公募公債	50,000,000	49,970,000	△ 30,000
合計	50,000,000	49,970,000	△ 30,000

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
地域産学官連携科学技術振興事業費補助金	文部科学省	0	166,805,580	166,805,580	0
中小企業経営支援等対策費補助金	経済産業省	0	365,797,791	365,797,791	0
中小企業知的財産活動支援事業費補助金	経済産業省	0	9,522,594	9,522,594	0
福岡県産業・科学技術振興事業費補助金	福岡県	0	333,143,992	333,143,992	0
福岡県ロボット・システム産業振興会議事業費補助金	福岡県ロボット・システム産業振興会議	0	73,054,779	73,054,779	0
ITベンチャー育成事業補助金	糸島市	0	3,000,000	3,000,000	0
合計		0	951,324,736	951,324,736	0

10. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし。

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし。

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし。

13. 重要な後発事象
該当なし。